

クルマ情報 TOPICS

2020 (令和2)年

6月
vol. 80

都会派SUVが更に洗練されて発売

クルマ選びは安全性から！令和元年度自動車アセスメント発表

パノラマルーフを初採用

都会派SUVとして絶大な人気を誇るトヨタ・ハリアーが7年ぶりにフルモデルチェンジを行い、6月17日（水）に発売されます。精悍なフロントマスクは更に洗練され、ラグジュアリーな内装とともに、その魅力を高めています。

新型ハリアーの特長はなんといっても流麗なエクステリアと豪華なインテリアです。とりわけ、内装にはレザー調素材やウッド調の加飾などアクセントが施されています。また、トヨタとして初めて調光ガラスを採用した電動シェード付パノラマルーフが採用されました。調光時は、障子越しのような柔らかい光が車内に射し込みます。



流麗なシルエットはSUVの枠を超え、新たなカテゴリーの誕生を予感させます。SUVでもない、そしてスポーツでもない新型ハリアーはトヨタの全チャネルで購入することができます。



ラグジュアリーな装備が魅力の新型ハリアーのインテリア。



トヨタ初の装備、調光パノラマルーフ（シェードオープン時）。美しいフォルムは更に進化を遂げました。



予防安全性評価4車種が満点

近年、クルマ選びは燃費よりも安全性に注目される傾向が高まっています。国が行うクルマの安全性能評価、自動車アセスメントの令和元年度の結果が公表されました。予防安全性能評価では13車種が最高評価の「ASV+++」を獲得、このうちトヨタ・アルファード/ヴェルファイアなど4車種が史上初の満点（141点）を記録しました。一方、衝突安全性能評価では、8車種が最高評価のファイブスター（★★★★★）を獲得、トヨタ・RAV4が88.9点（100点満点）でトップとなりました。

自動車アセスメント評価結果 予防安全性評価ASV+++

ブランド	ブランド通称名	評価結果
トヨタ	アルファード/ヴェルファイア	141.0
日産/スズキ	セレナ/ランディ	141.0
レクサス	NX	141.0
レクサス	UX	141.0
レクサス	ES	140.2
メルセデス・ベンツ	Cクラス	139.8
トヨタ	RAV4	137.0
日産/三菱	デイズ/デイズ ハイウェイスター/eKワゴン/eKクロス	132.0
ホンダ	アコード	132.0
スバル	フォレスター	131.4
ホンダ	N-BOX/N-BOXカスタム	129.2
ホンダ	N-WGN/N-WGNカスタム	123.7
フォルクスワーゲン	ポロ	110.5

自動車アセスメント評価結果 衝突安全性評価ファイブスター

ブランド	ブランド通称名	評価結果
トヨタ	RAV4	88.9
ホンダ	N-WGN/N-WGNカスタム	88.7
ホンダ	アコード	88.5
ホンダ	インサイト	87.5
レクサス	UX	87.3
レクサス	NX	87.3
日産/三菱	デイズ/デイズ ハイウェイスター/eKワゴン/eKクロス	86.5
ダイハツ/トヨタ	ロッキー/ライズ	85.7

出典：自動車事故対策機構（NASVA）

東京海上日動のおクルマ購入サポート制度をご利用ください。

自動車販売店へご訪問する前にご相談ください。